

# しあわせ

196

2021 March

西宮市社会福祉協議会

## 今こそつながろう！地域みんなで子育て



### 一人ひとりの不安に寄り添って

新型コロナウイルスの感染拡大により、これまでのように地域での交流活動も実施することが難しくなりました。その中で、「日々の楽しみが減った」「誰かと話ができる場所がない」等の地域のみなさんの声が多く集まり、感染対策や開催方法を工夫しながら徐々に交流活動が再開されてきています。

一人ひとりが不安を抱えて暮らす今だからこそ、人と人がつながり続けることを大事にし、工夫をしながら取り組んでいる方々が地域にはたくさんいます。

今回は、子どもや子育て世代のつながりづくりを目指して行っている活動を紹介します。

活動

1



### やっぱり、地域で支えたい ～子育て地域サロン～

「子育て地域サロン」(市内38カ所)は親子が集い、身近な人とつながることができる場所として地域のボランティアにより開催されてきましたが、コロナ禍で開催中止を余儀なくされました。しかし、再開を待ち望んでいる親子の声を聞き、各サロンで話し合いが行われてきました。そして、いくつかの「子育て地域サロン」は徐々に再開し、久しぶりに会う子どもの成長や新たな出会いを喜ぶ声もたくさん聞かれています。

「子育て地域サロン」が、人と人がつながる場所、地域で子育てを見守る場所であることを、活動者も参加者も改めて実感しています。



参加者

ずっと家にいて不安でしたが、サロンに参加してつながりができ、元気が出ました



活動者

再開していいものか悩みましたが、コロナ禍で不安を抱えている親子にとって、サロンが支えになる場所だと改めて実感しました

※各サロンの再開状況については、西宮市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。地域福祉課(TEL.0798-23-1140)までお問い合わせください。

### 温かいご飯と気持ち、お届けします ～こども食堂～

子どもや子育て世代の食支援を通じた、地域でのつながりづくりを目的に、NPO法人やボランティアグループなどが「こども食堂」を実施されています。

「こども食堂」ではみんなで集まって温かい食事を楽しんでいましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で会食を伴う活動を休止せざるを得ませんでした。しかし、休校期間をきっかけに、食支援のニーズが高まったことから、お弁当を作って渡す形で再開したこども食堂もあります。子どもたちにお弁当を手渡しすることを通じてつながりを感じられたり、会話の中から少しでも不安を解消できたり、食支援だけでなく子どもや子育て世代に寄り添った活動になっています。

活動の形は変わっても、今日も温かい気持ちは届いています。



活動

2

地域の“つながりづくり”の活動を応援しませんか？ 詳細は裏面の「善意銀行」紹介をご覧ください▶

お問い合わせ

共生のまちづくり課

TEL. 0798-61-1361 FAX. 0798-61-1409

# コロナ禍でいただいた皆様の“想い”をカタチに 善意銀行を活用したつながり支援事業を始めます

西宮市社会福祉協議会には、物品および金銭の寄付を市内の福祉推進のために活用する“善意銀行”という仕組みがあります。

コロナ禍で、「新型コロナウイルスにより影響を受けた方々の支援に活用してほしい」と市民の皆様や団体等から温かい寄付をお寄せいただきました。

多くの方々に影響を及ぼしている状況ではありますが、まずはコロナ禍を我慢してきている子どもたちや学生への具体的な支援事業を開始します。

## >>> こども食堂へのサポート

様々な工夫をしながら子どもたちの支援を行っている団体等へ、活動に必要な備品・食材や衛生用品等の活動助成

## >>> 大学生による“繋がり隊”活動へのサポート

昨夏に行った大学生への食材提供会から生まれた大学生たちによる“繋がり隊”のボランティア活動や地域と繋がる企画実施等への活動助成

その他、子育て家庭や生活困窮に関する相談を受ける中で、制度等では解決しにくい内容について、皆様からいただいた物品や寄付金を柔軟に活用した支援を行っていきます。

## 善意銀行への寄付報告(令和2年8月～令和3年2月末)

**物品寄付** 衣類、オムツ、車いす、石鹸、箱ティッシュ、拭き取り布、タオル、マスク、手指消毒器、ベビーカー、水、缶詰など

吾田司子、海鷗(株)、健康体操・ママさんピラティス・シニアピラティス 鍵山智子、清野公子、西宮広田郵便局、兵庫信用金庫、福島、明治安田生命西宮営業所、有限会社あいねっと、匿名 13件 (敬省略、五十音順)

**金銭寄付** 合計 841,968円

尼崎市議会維新の会、門脇邦彦、健康体操・ママさんピラティス・シニアピラティス 鍵山智子、西宮市総合福祉センター利用者(募金箱)、用海クラブ、匿名 3件(敬省略、五十音順)



心温まる寄付をいただき、ありがとうございました。  
引き続き、「善意銀行」へのご協力をよろしくお願いいたします。

**お問い合わせ** 総務課 TEL.0798-34-3363 FAX.0798-35-5500

ご存じ  
ですか?

## 地域職業体験 はたらこか ～障害のある人たちの 最初の一步～

### コロナ禍で障害のある人たちが働くことにも影響が出ています

西宮市社会福祉協議会が運営する「アイビー(障害者就労生活支援センター)」では就職を希望している障害のある人からの相談を受け、就労に向けた支援やその職場で長く働くためのサポートを行っています。

コロナ禍でも、物流会社、スーパー、介護現場など、ライフラインを維持するための現場で多くの障害のある人たちが活躍しています。

しかし、昨年は新たに就職を目指す方たちに向けた企業実習などの中止や延期が相次ぐとともに、障害者雇用等の求人数も減ってしまいました。

### 「地域職業体験 はたらこか」にぜひご協力ください!

一方、市内の福祉事業所に通う障害のある人たちが地域で就労体験の機会として行っている「地域職業体験 はたらこか」の受け入れ企業や事業所、個人商店等は少しずつですが増えてきています。

すぐに就労することが難しい人も、この体験をとおして社会で働くことに自信が付き、福祉事業所から企業等で働くためのステップアップの機会となっています。

みんなが自分らしく働くことができる社会になるように、こうした就労機会があることを知っていただけたらと思います。

また、「はたらこか」を通して、障害のある人たちが働くための一歩となる場を提供してくれる企業や地域のお店などを募集しています。まずは一度、お問い合わせください。



お問い合わせ

アイビーは障害者手帳の有無に関わらず、お仕事に関する相談を受けています。「地域職業体験 はたらこか」についても、お気軽にご相談ください。

**障害者就労生活支援センター アイビー**  
TEL.0798-22-2725 FAX.0798-22-2724

### 西宮市総合福祉センター プール、トレーニング室などの利用を再開しています

昨夏よりプール、トレーニング室については、障害のある人と65歳以上の人を対象に、予約制(定員あり)により利用が可能になっています。感染症対策として、検温や定期的な消毒等も実施しています。ご利用を希望される方は、下記の体育施設予約電話番号にお問合せください。貸室についても、半数の定員で利用可能です。

※社会状況に応じて利用要件等が変更になることがあります。また、主催事業や教室につきましては、再開が決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

お問い合わせ

西宮市総合福祉センター ▶ TEL.0798-33-5501 FAX.0798-35-1132  
体育施設予約専用番号 ▶ TEL.0798-78-3388  
※休館日等で電話が繋がらない場合があります。予めご了承ください。

## イベント・セミナー情報

※新型コロナウイルス感染状況によっては開催内容が変更する場合があります。

### 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。「認知症」について正しい知識を身につけることができますので、どなたでも気軽に受講ください。

**【日時】**《会場での開催》①4月27日(火) 10:00～11:30 ②6月12日(土) 14:00～15:30  
※②については、小学校4年～6年の児童を対象とした子ども認知症サポーター養成講座になります。

《オンライン開催》③5月13日(木) 10:00～11:30 ④7月17日(土) 10:00～11:30

**【場所】**①西宮市民交流センター ②地域共生館「ふれぼの」 ③④はオンライン開催

**【対象】**市内在住、在勤、在学者(ただし、②は市内在住、在学の小学校4年～6年の児童)

**【参加費】**無料 **【定員】**①20名 ②40名 ③・④各々15名 (①～④全て先着順)

**【お申し込み・お問い合わせ】**共生のまちづくり課福祉啓発係まで①・②についてはTEL、FAX、メールのいずれか、③・④のオンライン講座についてはメールでお申し込みください。

TEL.0798-31-3006 FAX.0798-37-0025 メール: ai-support@n-shakyo.jp

※メール、FAXの場合は名前(ふりがな)・住所・電話番号を記載

### 「聞こえにくい」ってどんなこと?

～聞こえる人と聞こえにくい人のコミュニケーション講座～

「聞こえにくい」ということについて、聞こえる人も聞こえにくい人も一緒に交流しながら学び、コミュニケーションの第一歩をふみ出す講座です。

**【日時】**①6月5日 ②6月12日 ③6月19日 ④6月26日(毎週土曜日) 13:30～15:30

①②は「聞こえにくい」についての基本的なお話や交流会

③④は筆談などによるコミュニケーションを体験します。

※4回シリーズの講座ですが、①②のみ参加もOKです。受付時に希望の参加日をお伝えください。

**【場所】**総合福祉センター本館2階研修室 **【参加費】**無料 **【定員】**20名(先着順)

**【対象】**18歳以上の市内在住・在勤・在学者 ※会場には、講師が話した内容をその場で文字にして伝える「要約筆記」がつけます。聞こえにくい不安がある方も、ぜひご参加ください!

**【申込締切】**5月21日(金)

**【お申し込み・お問い合わせ】**

共生のまちづくり課 福祉啓発係までTEL、FAX、メールにてお申し込みください。

TEL.0798-31-3006 FAX.0798-37-0025 メール: ai-support@n-shakyo.jp

※メール・FAXの場合は名前(ふりがな)・住所・電話番号を記載

### 手話啓発講座

手話体験を通して聴覚障害のある人への理解を深める講座です。

**【日時】**6月16日(水) 10:00～12:00 **【場所】**西宮市総合福祉センター 2階研修室

**【対象】**市内在住・在勤・在学(18歳以上)で手話を初めて学ぶ人

**【参加費】**無料 **【定員】**20名(申込多数の場合抽選) **【申込締切】**6月4日(金)

**【お申し込み・お問い合わせ】**

共生のまちづくり課福祉啓発係までTEL、FAX、メールにてお申し込みください。

TEL.0798-31-3006 FAX.0798-37-0025 メール: ai-support@n-shakyo.jp

※メール、FAXの場合は名前(ふりがな)・住所・電話番号を記載

ご協力ください  
赤十字の活動資金に



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society



## 人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

5月1日

5月31日

日本赤十字社は、多くの苦しむ人々の笑顔を取り戻せるよう、様々な活動を展開しております。

赤十字の活動は、赤十字の趣旨にご賛同くださる皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられております。赤十字の創立の月の5月を「赤十字運動月間」としてしています。今年も温かいご支援を心からお願い申し上げます。

日本赤十字社兵庫県支部 西宮市地区 事務局 西宮市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL.0798-23-1140



この広報紙は、市民のみなさまからご協力いただきました「赤い羽根共同募金」の配分金及び「社協会員会費」で作成しています。

西宮市社会福祉協議会

〒662-0913 西宮市染殿町8-17(西宮市総合福祉センター内)  
TEL.0798-34-3363(代) / FAX.0798-35-1132 URL: https://nishi-shakyo.jp

2021年3月25日発行  
年4回発行(次号5月発行予定)